

ぬまじ憲法9条の会

140号

事務局
神田健夫
921-7755

森友・加計隠し・私欲解散を

安倍首相の退陣に

9月28日解散、10月22日投票。総選挙が始まった。

9月28日発売の週刊文春10月5日号は伝える。

週刊文春「1位は何と」

「落としたい議員は誰ですか？」との読者1200人への緊急アンケートによれば、スキャンダル報道された議員が2位、3位だったのは予想通りだが、「1位は何と」、安倍晋三氏。総回答者数の三分の一近い圧倒的な数だという。

(東京新聞10月1日号より)

野党4党の憲法53条に基づく臨時国会要求を98

うと、この2年間努力してきた。

9月26日、総選挙での共同と掲げる政策を提案し、民進・共産・自由・社民4党と確認し合った。ところが、これを否定するかのよう

翌27日、小池百合子・希望の党代表と前原誠司民進党代表が、それと異なる「合意」を発表した。そして、今、小池氏は希望の党の方針「安保法制(戦争法制)の容認と改憲推進の受容を踏み絵にして、民進党候補者を排除・選択すると公言している。

テレビは、北朝鮮、ミサイル一色から、今や小池百合子氏一色の劇場と化している。

だが、自民・公明vs希望・維新vs共産・社会・無所属(リベラル)の3極構図と言えよう。

安倍首相への弔鐘とともに、戦争法廃止、改憲ノ、立憲主義の回復の前進を期

待したい。
.....

12周年の集い

11月5日(日)午後10時

あなたも ぜびどうぞ

沼津労政会館3階ホール

開場12時45分

開演13時15分

第1部13時20分

14時10分

フルート演奏 齋藤匠さん

伴奏 斉藤千津美さん

♪ハンガリー田園幻想曲よ

り

♪アルルの女メヌエット

♪さとうきび畑他 奏でま

す

第2部 14時20分〜16時

アーサー・ビナードさん

「言葉の恐ろしさ」そして

日本の未来」を語ります

ビナードさんの話は、いつ

も、斬新な切り口にびつ

りし、ウィットにも富んで

面白く、考えさせられるこ

とが多いと、評判です。

参加費1000円

チケットもでき、取り扱い始めています。

改憲を断念させよう

集会・パレード

第29回

□沼津中央公園

□10月29日(日)

13時30分集会

14時00パレード

(小雨決行)

(荒天中止)

主催・戦争させない憲法壊すな沼津の会

スタンディング

改憲を断念させよう

沼津駅南口イーラde前

10月7日・14日

・28日(いずれも土曜)

13時30〜14時15

主催・戦争させない憲法壊すな沼津の会



安倍9条改憲NO! 憲法を生かそうと 3000万署名始まる

有馬頼底、内田樹、鎌田實、澤地久枝、瀬戸内寂聴、田中優子、なかにし礼、樋口陽一さんなどが発起人となり、様々な団体・個人から成る、全国市民アクションが、標記の3000万人署名を呼びかけました。九条の会も、この呼びかけに加わりました。

これまで九条の会は、他団体との共闘に慎重な姿勢で対応してきました。だが改憲NOというテーマだけに、共同に一步踏み出したのです。

1950年代、東京・杉並区の主婦の発案で始まった、原水爆禁止署名が3000万人の賛同を得たことに因んだ目標とも言います。

一人ひとりへの呼びかけこそ、草の根世論の土台です。署名用紙は、9条の会関係者に声をかけてください。

けしからん ミサイル・核実験 でも政府は軍拡・改憲に利用するばかり

8月末と9月初め、北朝鮮は、ミサイル発射を強行した。許すことのできない暴挙である。

同時に、挑発に挑発を返しても解決しない。米朝の対話でしか解決の道はあり得ない、これは国際常識。ドイツもスイスも仲介外交を申し出ている。

しかし、国連で「北を完全に破壊する」と暴言を吐くトランプに迎合し、アベは「対話は不用、圧力、圧力こそ」と繰り返すのみ。

韓国大統領・文氏は

韓国大統領は、朝鮮戦争を自ら体験した者として、平和解決を「心からの叫び」と訴える。日本も韓国も米国の背を押して、歩調を合わせて対話をすべきであり、

これこそ、戦争を避ける道であり、解決への道だ。

ミサイルは領空外を飛ぶ

ミサイルは、高度550キロ、800キロの日本上空を飛んでいる。領空外の宇宙空間である。

Jアラート、鉄道、学校?

でもJアラートを鳴らす。鉄道を止める。学校を休校にする。

「地面に伏せて頭を抱える」と指示する。戦時中の竹槍訓練と同様、ナンセンスである。

混乱を避けるためとして、原発事故時には『スピーディー』のデータを隠した。だが今回は、Jアラートを鳴らす。危機を煽るのが目的だ。

副総理、「難民は射殺」と

副総理も「警察か防衛出动か難民は射殺か」と国際法もわきまえず、人権を無視し、恐怖を煽る。

何故なら、アメリカ言いなりに大軍拡予算を組めるから。北朝鮮がある、だから改憲が必要なのだと言伝できる。

安倍内閣は、余りにも、あざとい。

辺野古沖に 活断層

辺野古沖に、活断層の可能性がある。加藤祐三琉球大学名誉教授は「新基地建設は不適切」と。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

「私たちは戦争を許さない」

2015年9月19日に安倍内閣が強行成立させた安保法制(戦争法制)に対し、全国で20裁判所、23件の違憲訴訟が闘われている。

原告は6296名、代理人弁護士は1614名に及ぶ。違憲訴訟は今なお新たに準備されているという。

49人の市民が思いを綴る。安保法制違憲訴訟の会編、岩波書店発行、価格1

300円。

ぬまづ憲法9条の会の新世話人 角田由紀子弁護士が推薦している。

9月30日集会・パレード

挨拶と訴え

会の代表・福地絵子弁護士は「憲法改正、安保法制に賛成する希望の党に民進党が合流したことで、選挙結果では憲法が改悪されることになる。安倍内閣の退陣と希望の党の本質を知らせることが大切だ」と。

子どもとともに参加した tea + a の3人のママは「子どもを集会に連れてこなくても良いような社会にしましょう」穏やかにキッパリと。

